

中部支部設備女子会活動内容

～発足から現在…そして未来へ～

～はじまり～

中部支部設備女子会の発足は、業界人らしく『建設的』な議論から始まった。

当時、設立メンバー(のちの運営委員会メンバー女性3名、男性2名)で決めた運営方針を記しておく。

- ★男性も参加OK! (女性に限らないこと。男性が参加をためらわない事業内容にすること)
 - ★誰でも参加OK! (学生、社会人問わないこと。建築設備〈建設業〉に興味がある方なら誰しもが参加できること)
 - ★参加費は無料! (建築設備技術者の資質及び社会的地位の向上の主旨に加え、業界の広報活動をも目的としているので、申込みや参加が容易であること)
 - ★新聞記事掲載と報告書のHP掲載は必ず! (参加者が研修として会社の承認を得られ、参加後は上司に事後報告が出来る土台づくりをすること)
 - ★後援を得られる事業内容で実施! (建築設備六団体協議会中部支部設備女子支援ネットワークの各団体に後援を得て、中部支部設備女子会の認知度を高めるよう努めること)
- 中でも、『男性がいる女子会』と『誰でも(技術職以外でも)』という2点には特にこだわった。これからの時代は女性に選ばれない職業・職場は廃れ、女性をうまく活用できない産業は落ち目となるという建設業界の危機意識、女性が少ない職場環境ならではの不自由さがあると感じている男性の存在、女性が働きやすい職場は男性にも働きやすい職場となり、男女ともに協力し合える持続可能な社会づくりの実現につながるであろうという視点。そして、立場ある男性が、職種が全く違う他社の事務・総務・営業等で働く女性や学生の生の声が聞ける場に気軽に参加し、その経験が女性への理解と具体的な支援方法のきっかけとなれば、業界各社内の職場環境改善に役立つと考えた。



これまでの活動

2016年

- 3月 (一社)建築設備技術者協会 中部支部設備女子会(仮) 発足準備ミーティング開催 **[参加者9名]**
- 5月 第1回 中部支部設備女子会(仮) 交流会 開催 **[参加者12名]**
- 6月 (一社)建築設備技術者協会中部支部27期通常総会第5号議案にて 中部支部設備女子会 設立 全会一致にて承認
- 11月 第1回 見学会『大名古屋ビルヂング バックヤード』**[参加者50名]** & 第2回 交流会 **[参加者33名]**

2017年

- 1月 某現場見学会 **[コアメンバー10名参加]** & 第3回 交流会 **[参加者10名]**
- 2月 建築学会東海支部女性会員の会交流会参加 **[運営委員2名参加]**
建築学会東海支部研究集会シンポジウム参加 **[参加者13名、講演 運営委員1名]**
- 5月 第2回 見学会『Bizプラザ名古屋』**[参加者28名]** & 第4回 交流会 **[参加者30名]**
- 10月 第3回 見学会『JRゲートタワー バックヤード』**[参加者30名]** & 第5回 交流会 **[参加者25名]**
- 11月 国土交通省主催『建設産業女性活躍セミナー』名古屋会場参加 **[参加者10名、パネリスト運営委員1名]**

～歴代運営委員～ (歴代順 ○現在の運営委員)

○藤原(井内)永知子〈藤原工業(株)〉、○大山智子〈大成建設(株)〉、池浦まり〈(株)大林組〉、伊藤剛〈(株)大林組〉、村田義郎〈大成建設(株)〉、岸野豊〈大成建設(株)〉、○近藤由美〈(株)大林組〉、村上加代子〈(株)MURA 設備設計事務所〉、榎本賢〈(株)大林組〉、○鈴木法子〈日比谷総合設備(株)〉、○岡部裕之〈大成建設(株)〉、○木村員久〈(株)大林組〉

～記事掲載紙～ 中日新聞、建設工業新聞、建設通信新聞、建通新聞、中部経済新聞

～協力団体～

(公社)空気調和・衛生工学会中部支部 (一社)電気設備学会中部支部 (一社)日本電設工業協会東海支部
(一社)日本空調衛生工事業協会東海支部 (一社)日本設備設計事務所協会連合会東海ブロック協議会
(一社)日本建築学会東海支部女性会員の会

～そして未来へ～

中部支部設備女子会の発足からすべての事業において、馬瀬前支部長と村上支部長を始め多くの理事の皆様が継続したサポートをいただいていた。設立当初は「男性理事が女子会に参加?」と違和感を何度も問われたが、今では複数の男性理事が『女子会サブ運営委員』として、交代で事業の受付や会場案内、見学会引率に積極的に関わってくれている。無名の中部支部設備女子会が『大名古屋ビルヂング』・『JR ゲートタワー』のバックヤード見学会他的大型事業を継続して開催でき、それが実績となってきていること。それは、事業開催に向け、忙しい日々の仕事に追われる中、自身のメリットにもお金にもならないが、中部地域における業界で働く女性の集まりに対して社会的意義を理解し、育ててやろうと時間を費やし、ひと肌脱いでいただいた皆様のご尽力の賜物である。加えて、事業の受入先担当者、全国から集まってきた多数の参加者、新聞各紙の記者、協力団体の方には、皆様それぞれがそれぞれの役割で、女子会にたくさんの点々を打ってきてもらったと感じている。設立5年が経ち、点が集まり実線になってきている。これからも、皆様一人ひとりのちょっとした力と時間をお貸しいただき、全員で点々を打ち続け、未来につながる線を太く長くしていきたい。今後も、冒頭の5つの運営方針に主眼を置き、事業開催を継続することで、「建築設備業界で働く技術者・技能者の横のつながりと親睦」、「働きつづけられる魅力的な職場の実現」、「建設業で生き生きと活躍する姿を広く社会に発信」、「建築設備業界のイメージアップ」が少しずつ進み、みんなで根気よく点々を打ち続けたら、きっと“建設業全体の活性化・社会的評価の向上”につながる未来への補助線となるであろう。

2018年

- 5月 第4回 見学会『INAXライブミュージアム、LIXIL 榎戸工場』**[参加者35名]** & 第6回 交流会 **[参加者35名]**
- 7月 日本仕上学会女性ネットワークの会講演会・交流会参加 **[参加者12名、パネリスト運営委員1名]**
- 10月 第5回 見学会『三菱電機名古屋製作所e-Factory モデル工場』**[参加者25名]**
& 第7回 交流会 **[参加者23名]**

2019年

- 5月 第6回 第一部講演会『大同大学・生活環境のにおいかおり』**[参加者39名]**
第二部 講座『建築学生のためのキャリアデザイン講座』**[参加者49名]**
& 第8回 交流会 **[参加者49名]**
- 10月 第7回見学会『みなとアクルスエネルギーセンター』**[参加者34名]** & 第9回 交流会 **[参加者25名]**

2020年

- 事業を開催予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大のため延期または中止
- 5月 第8回 見学会『パナソニックエコシステムズ工場』(延期) & 第10回 交流会 (延期)
- 10月 第9回 座談会『設備女子のための座談会』(中止) & 第11回 交流会 (中止)